中世の日本の政治の動きをまとめよう。

〈院政と平氏の政治〉

院政：（上皇）による政治

平氏の政治：平治の乱後、平氏が力をのばす。

平清盛が武士として初めて（太政大臣）となる。

〈武家社会の成立〉

源頼朝が鎌倉幕府を開く。

将軍の補佐役についた北条氏の政治
（執権）政治

建武の新政
（後醍醐）天皇による公家重視の政治

（足利尊氏）が室町幕府を開く。

〈戦乱の世〉

応仁の乱後、実力のある者が上の者にうちかつ
（下克上）の風潮

戦国時代：（戦国）大名による領国支配。